

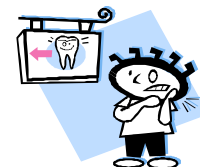
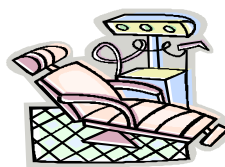
よくあるご質問に答えて

Q,以前神経をとって治療した歯が痛むのはなぜ？

「昔、歯の神経を取って、被せ物をした歯が痛い！」というトラブルをかかえて来られる方がいます。「なんで神経を取ったのに痛くなることがあるのだろう??」と疑問に思われる方もたくさんいらっしゃいます。確かに、歯の神経（歯髄）を取り除くと冷たいものがしみることはありません。ですが、被せ物のすき間等から根の中に再び細菌が繁殖し、勢いを増した状態になると、歯を支えている組織（歯肉）に炎症が起こってしまいます。根の先に「膿」をつくることもあります。ひどくなるとズキズキと痛んだり、腫れたりしてしまいます。大体的場合は原因となっている歯根の中の汚れ（細菌）を取り除く処置（消毒）を行えば治癒しますが、歯根の消毒は回数がかかることが多いです。痛くなくなっても治療は最後まできちんと受ける事が重要です。そして何より神経は取らなくてすむように早めの受診を心がけましょう。

医院からのお願い

- 午前の診療終了時から14：50までは留守番電話になっております。
急用の方はご用件を入れてください。折り返しご連絡いたします。
- 急患の方は来院前に電話連絡をお願いいたします。
予約の患者さまが優先となりますので急患の方の診療は予約の方の診療後になります。キャンセル等が出た場合はすぐに連絡いたします。
事前連絡なく来院された場合はかなりの待ち時間が生じると思われます。
- **今まで検診の案内をハガキにてお知らせいたしておりましたが、今後は治療及び検診終了時に次回のご予約を取っていただくようお願いいたします。**
ご予約日が近づきましたらこちらから確認の連絡をいたします。
- 連絡の無い無断キャンセルの多い方は大変申し訳ありませんが、診療をお断りさせていただく場合がございます。診療をキャンセルされる場合は事前の連絡をお願いいたします。
- お気づきの点がございましたら、スタッフまでお申し付けください。





ひらの歯科通信 Vol. 2 1



歯磨きタイムを親子で楽しく！

小さいお子さんをお持ちの方、お子さんが歯磨き嫌いとなると日々の子育ても大変になりますよね。私(植村)も歯磨き大嫌い2歳児の母で悪戦苦闘の毎日です。好きだったらこんな苦労はしないのに...と何度思ったことでしょうか。当院でもそんな悩みを持ったお母様たちがたくさんいらっしゃいます。今回は少しでも歯磨きが楽しくなるように...いくつかご紹介します。参考にできれば幸いです。

歯磨きタイムの前に「歯磨き絵本」

最近さまざまな歯磨き絵本が出版されています。我が子を歯磨きモードにもっていくツールとして最適です！何冊かご紹介します。

「アンパンマンとはみがきまん」 「はみがきはみがき」

「はいしゃさんにきたのはだれ？」 「わにさんどきっはいしゃさんどきっ」

お母さん、お父さんの歯を磨かせる

お父さんお母さんの歯をお子様に磨いてもらうのもいい方法です！いつも磨かれるという体験ばかりなので、人の口の中を磨くのが面白いと思ってくれることもあります。

ライバルをつくる

くまのぬいぐるみでもご兄弟でもライバルがいると...変わることも！

力をいれずやさしく

おいしいフッ素入りペーストをつかう(当院にはおすすめのはみがきジェルがあります)

歯に名前をつけてあげる(好きな電車の名前やキャラクターなどなど)

ご褒美としてキシリトール

キシリトール100%のタブレットなど歯磨き後に食べて大丈夫なものもあります。

検診・フッ素塗布のように虫歯治療に至らない歯医者デビューが望ましいです。予防が一番！

お子様のやる気upにも是非、検診をおすすめします！

発行元 ひらの歯科医院 平野哲也

編集者 植村真理子

0466-49-1382

<http://hirano-dc.kamu-come.com>